

# 小和田地区 まちぢから

## Vol.2

平成26年3月1日号  
発行：「(仮称)小和田地区まちぢから協議会」立ち上げ準備会  
問合：茅ヶ崎市市民自治推進課  
電話：0467-82-1111 (代表)

協議会の立ち上げ準備会が発足

# 地域の声をまとめる 仕組みづくり始まる

地域住民や地域で活動する団体同士の連携を深め、小和田地区の将来を地域で話し合うために設立を進めている「(仮称)小和田地区まちぢから協議会」の第一回立ち上げ準備会を2月15日、小和田地区コミュニティセンターで行いました。

前日に大雪が降り、交通網が混乱するなど、あいにくの天候の中、新倉昭人小和田地区自治会連合会会長をはじめ、地区社協や民児協、青推協など地域の各団体から推薦された17名のうち16名が出席。今後の会の設立に向けて活発に意見を述べていただきました。



### 第1回準備会 主な議事内容

- 準備会規約の承認
- 準備会役員の承認
- 協議会の名称について
- 協議会設立までのスケジュール

地区の進捗状況について説明がありました。

## 今後は会議を重ね 地域で説明会を予定

議題では、はじめに立ち上げ準備会の規約や役員が承認されました。準備会の会長には小和田地区自治会連合会の新倉会長が満場一致で選出されました。

また、協議会の名称については委員による投票の結果、「小和田地区まちぢから協議会」の名称で設立を目指すことが確認されました。

その後、赤松町自治会の原口委員より、設立までのスケジュールが説明されました。5月9日に第二回の準備会を開催し、1か月に1回程度のペースで準備会を開催。10月下旬に協議会の正式な設立をする予定になっています。さらに8月には、地域にお住まいのみなさんへの説明会・意見交換会なども検討しています。

今後、準備会では、どのような方が協議会の委員になるべきかについて、また、協議会を設立するにあたっての目的や規約などの内容について検討を重ねてまいります。

## 各団体から17名の委員が推薦

区域内各団体より推薦されたメンバー17名で、これから協議会のあり方や委員の検討、また具体的な規約や設立あたっての趣意などについて議論を重ねます。

### 【準備会委員 (順不同・敬称略)】

新倉昭人・新倉勝昭・奥住寿一 (本宿自治会)、中田一夫・宗田真由美 (赤松自治会)、原口卓夫 (赤松町自治会)、島崎久雄・佐藤晃一 (新宿自治会)、雫石剛 (菱沼小和田自治会)、山口紀和 (プランヴェール湘南茅ヶ崎自治会)、白井精治 (小和田地区コミュニティセンター管理運営委員会)、斎藤里子 (小和田小学校区青少年健全育成推進協会)、渡辺富美子 (松林区青少年育成推進協議会)、溝部きみ子 (小和田地区民生委員児童委員協議会)、八幡弘徳 (小和田地区社会福祉協議会)、鈴木徳信 (松林地区体育振興会)、小和田地区自治会連合会区域内の子ども会

